

目的

松戸市内の居宅介護支援事業所101名にアンケート調査を行った結果、「主治医との連携」に困難を感じているケアマネジャーが多く、「開業医と連携を推進するための対策」を希望していることがわかった。そこで、ケアマネジャーが医師に連絡・相談しやすい環境づくりを目指し、市医師会の協力のもと「ケアマネタイム作成のためにアンケート調査」を行った。

方法

ケアマネジャーが医師に相談をする場合に「どのような方法で」「誰(窓口担当者)を通じて」「どの時間帯に」相談すると良いのかを把握するため、記述式アンケートを作成し(図1)、小児科単科の診療所を除く市内の医療機関に配布した。

アンケート調査配布数 市医師会会員 211名
(うち訪問診療やかかりつけ患者の臨時往診が対応可能な医療機関48医療機関)
調査機関 H23年10月~H24年1月
全体回収率 43%

A 訪問診療やかかりつけ患者の臨時往診が対応可能な医療機関の回収率 42医療機関(89%)
B 訪問診療や往診を行っていない医療機関の回収率 49医療機関(30%)

調査結果をAとB2つの診療所群に分け、比較する形で分析した。

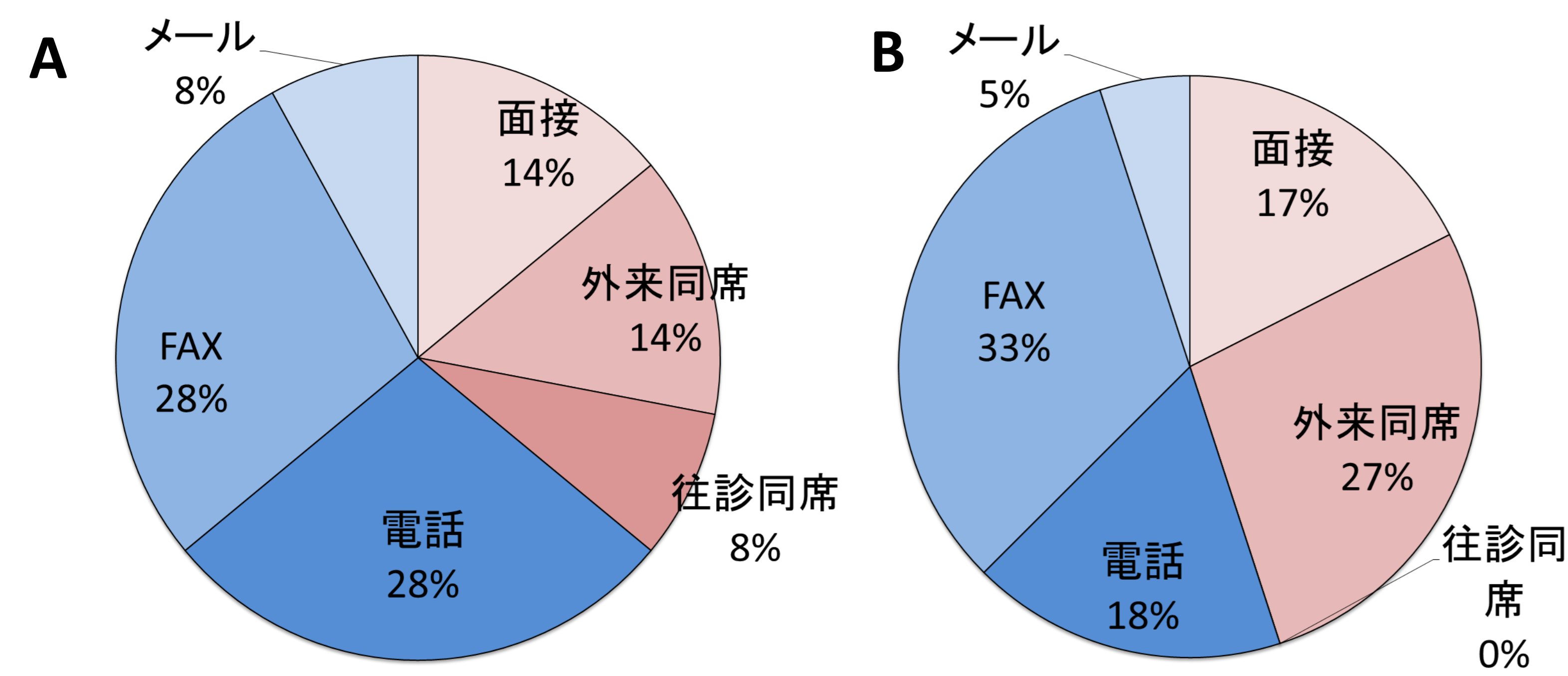
医療機関名	〇〇診療所	院長名	〇〇 △△	窓口担当者 医師の代理で主に 対応できる担当者 名をご記入ください	△△ □□										
在宅医療への 取り組み	主治医意見書の記載	対応している	対応していない	TEL・FAX 〇四七-×××-△△△△	職種 看護師 〇四七-×××-〇〇△△										
	訪問診療	定期的に行っている	行っていない												
	外来かかりつけ患者の臨時往診	対応している	対応していない												
在宅療養支援診療所の届出	有	無	メールアドレス 〇〇〇〇 @ △△△. ××. jp												
医師が 困難等 対応可能な 時間帯 (外来診療時間や 往診時間 も記入してください)	8:00	月	火	水	木	金	土	医師との相談方法 希望の優先順位を ご記入ください。	直接 面談	往診 同席	外来 同席	電話	FAX	メール	
	9:00				△	△	△		△	5	4	3	2	1	6
	10:00	外来 診療	外来 診療	外来 診療	△	△	△		△	主治医の都合に合わせて 医療機関で開催する場合 30分以内なら可能 15分以内なら可能 困難					
	11:00	外来 診療	外来 診療	外来 診療	△	△	△		△	訪問診療の時間に合わせて開催 30分以内なら可能 15分以内なら可能 困難					
	12:00				×	×	×		×	自院の待合室等を利用して開催の場合 人数 参加人数(5) 人以内であれば可能					
	13:00	外来 診療	○	○	○	○	○		○	ケアマネジャーへの要望(連絡時の注意事項等を含む)					
	14:00		往診							※月曜日の午前中の外来は非常に混雑しているため、外来同席や電話連絡は ご遠慮ください。					
	15:00														
	16:00	外来 診療	外来 診療	外来 診療	△	△	△		△						
	17:00	外来 診療	外来 診療	外来 診療	△	△	△		△						
	18:00														
	19:00														

(図1)ケアマネタイムアンケート用紙

結果・考察

1-① 相談方法

相談方法の優先順位の第1位希望と
A ⇒電話とFAX(ともに全体の28%)
B⇒FAX(全体の33%)



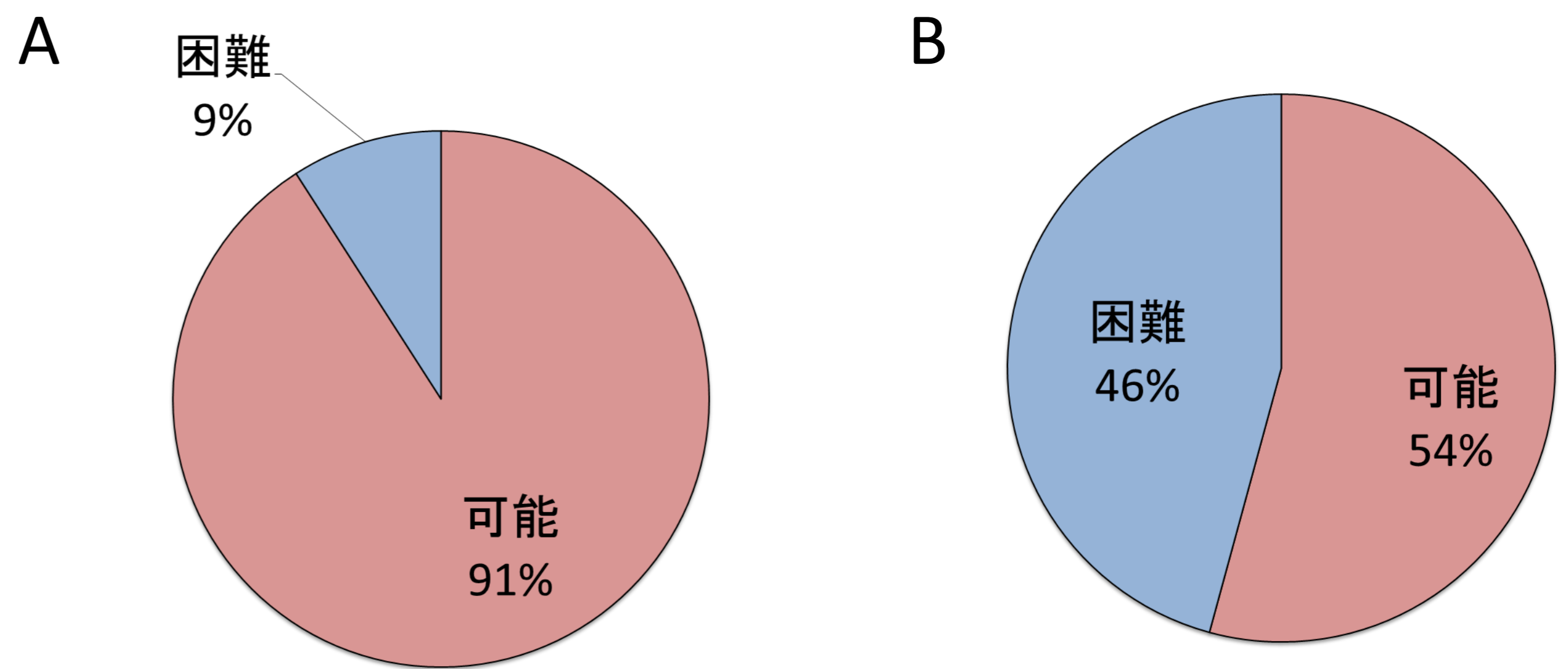
訪問診療およびかかりつけ患者の臨時往診の対応可能な病院・医院

医療機関	対応可能な曜日・時間							対応方法(数字は優先順位)					担当者会議への参加			窓口対応者		特記事項(メール対応可能な場合はメールアドレスも記入)
	月	火	水	木	金	土	面談	電話	FAX	メール	往診時	外来時	医療機関	往診	可能人数	窓口対応者 (職種)		
1	午前 (△)13:30~14:00	午後 (△)13:30~14:00	外来 (△)15:00~15:30	往診(休診)	往診	往診(休診) (△)15:00~15:30	4	3	①		2	15分以内	困難	3人	事務	メールアドレス		
2	午前 (△)13:00~14:00	午後 (○)10:30~18:30	訪問診療	訪問診療	訪問診療	訪問診療	2	4	3	①		30分以内	30分以内	10人	MSW	メールアドレス	当院で訪問診療を行っている患者さんの8割の方は、担当者会議に医師が参加しております。担当者会議の開催に関してご相談があればできる限り調整いたします。(主治医ごとに対応時間が異なります。詳細は担当者にご相談ください)	
3	午前 (△)8:30~9:00 (○)9:00~9:30	午後 (△)8:30~9:00 (○)9:00~9:30	往診	往診	往診	往診	4	2	①		3	30分以内	15分以内	10人	看護師		・担当者会議は出来るだけ往診中は避けて頂きたい。急ぎの場合は15分程度で可能。日程を決める前に会議開催日をご相談下さい。 ・△のところは送りやカンファ中です。対応が難しいこともあります。 ・担当者会議は看護師が調整を行っています。	
4	午前 (△)12:30~13:30	午後 (△)12:30~13:30	休診日	往診/外来	往診	休診	①	6	2	3	4	5	困難	困難	5人	事務		外来への立ち会いの前もってご連絡をお願いいたします。
5	午前 外来	午後 往診	往診	休診日	往診	休診	5	3	2		①	4	困難	15分以内		事務		
6	午前 (◎)9:00~19:00	午後 (◎)9:00~19:00	往診	往診	往診	往診		①	①	①			困難	15分以内				クリニックに電話をいただければ、すべて医師の携帯に転送になります。いつでも電話をして下さい。診療中や処置中ですぐに出られないこともありますが、履歴をみてかけ直しさせていただきます。
7	午前 外来	午後 (◎)13:00~15:00	訪問診療	休診日	往診	往診	5	4	3	2	①	6	15分以内	15分以内		看護師		外来同席、往診同席、直接面談は、FAX又は電話で予約して下さい。
8	午前 外来	午後 往診	往診	往診	往診	往診	6	4	2	3	5	①	15分以内	15分以内			メールアドレス	事前連絡をお願いします。
9	午前 (○)14:00~16:30	午後 (○)14:00~16:30	往診	休診日	往診	往診	2	①	3		5	4	困難	困難	2人	看護師・事務		12:00~14:00の電話連絡はご遠慮ください。
10	午前 外来	午後 往診	往診	往診	往診	往診	4	3	①	2	5		15分以内	困難	10人		ケースワーカー	・○の時間帯であっても臨時往診等ございますので事前にご連絡下さい。 ・往診に同席されます場合は事前にご連絡下さい。
11	午前 外来	午後 訪問診療	往診	往診	往診	往診	4	6	①	5	3	2	15分以内	15分以内	4人	医師		・アポイント希望はFAXで ・月曜日は不在です。

(図2)ケアマネタイム集計一覧

1-② 顔を合わせた形での相談方法

医療機関で外来同席または往診同席や直接面談等の医師と直接顔を合わせた形での相談方法を第1希望から第3希望に挙げた医療機関は
A ⇒ 91% B ⇒ 54% であった。

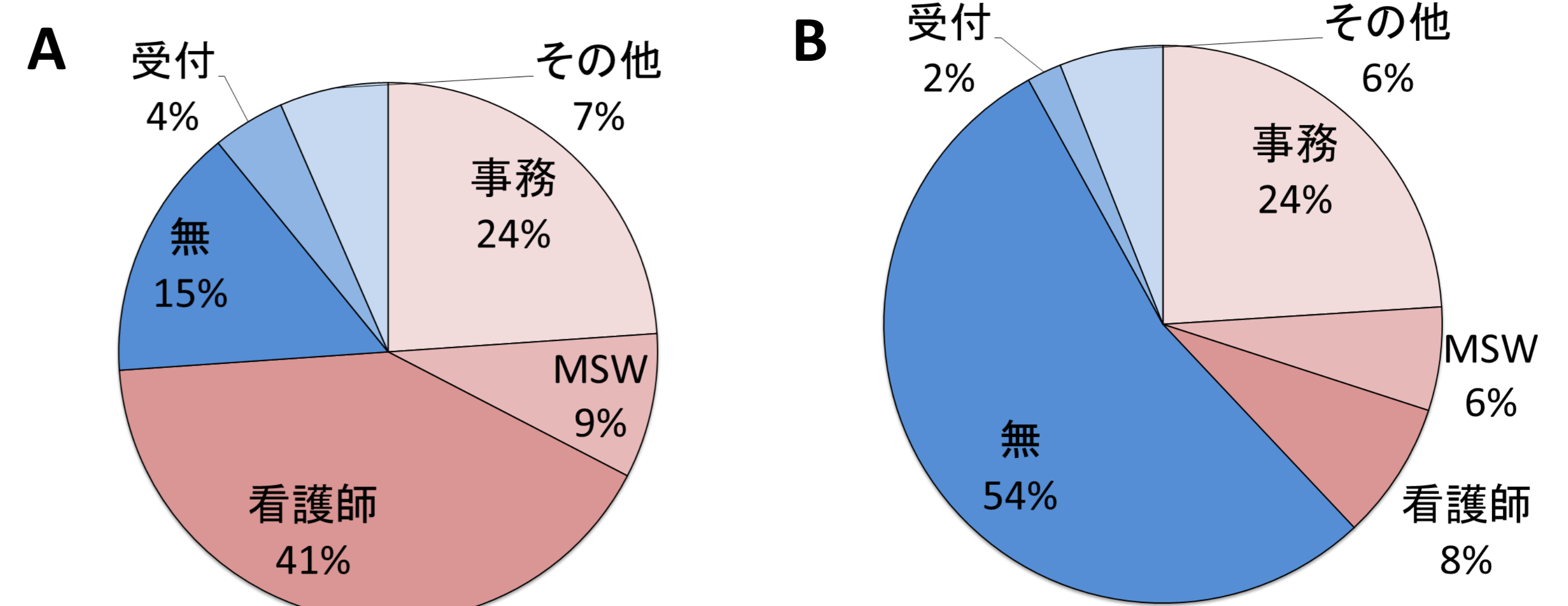


2-① 窓口担当者の配置

医療機関で担当者が配置されている医療機関 A ⇒ 84% B ⇒ 55% であった。
またAとBを比較すると、Aでは窓口担当者を配置しているとの回答が多く見られた。

2-② 窓口担当者の職種

AとBともに、事務・看護師が担当者を担っているとの回答だった。



3. 相談可能な時間帯

午前と午後の診療時間の間にあたる12:00から14:00が最も多く(全体の36%)
午前中の時間帯(8:00~12:00)が対応可能と答えた医療機関は少なく(全体の22%)
午後の時間帯(14:00~17:00)が対応可能な医療機関は、午前中の時間帯に比べると多かった(全体の42%)
診療終了後(18:00以降)の時間帯に対応可能と答えた医療機関も15%存在した。

4. 主治医の都合に合わせて医療機関で担当者会議の開催

主治医の都合に合わせて医療機関で開催する場合15分以内であれば対応可能と答えたのは A ⇒ 55% B ⇒ 39% であった。

5. 訪問診療の時間に合わせて開催

医師への相談や療養上のアドバイスを頂くためにケアマネジャーが訪問診療に立ち会う場合15分以内であれば対応可能と答えた医療機関 ⇒ 55%
30分以内であれば対応可能と答えた医療機関 ⇒ 7%

結論

今回のアンケート調査の結果から、ケアマネジャー側が「医師は忙しそうだから」とあきらめてしまうのではなく、医師ごとの対応可能な時間帯を考慮し、窓口担当者を通じたアプローチを行っていくことが、医師とケアマネジャーの連携促進には重要であると考えられる。
なお、アンケートの集計結果は、一覧表形式(図2)にまとめ、市内介護支援事業所に配布し、ケアマネジャーに情報提供を行う予定である。